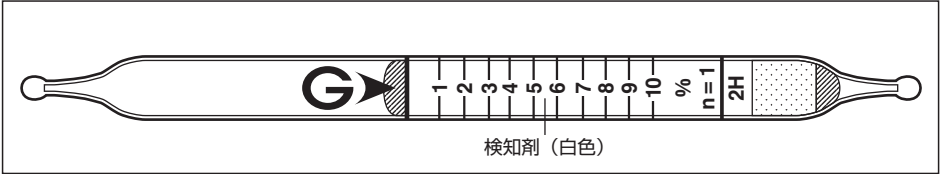


二酸化炭素 CO₂

No.2H

Carbon dioxide



仕 様

測定範囲	0.5 ～ 1 %	1 ～ 10 %	10 ～ 20 %
吸引回数	2回 (200ml)	1回(基準) (100ml)	1/2回 (50ml)
係 数	1/2	1	2
測定所要時間	1.5 分	45 秒	30 秒

検知限度： 0.1 % (2回吸引)

変 色： 白色 → 紫色

温・湿度補正： なし

有効期限： 3年

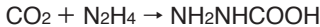
指示精度：

G	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数= σ ：標準偏差÷平均値×100)

反応原理

二酸化炭素によりヒドラジンが酸化され、指示薬は紫色を呈する。



干渉ガス

ガ ス 名	共存濃度	干 渉	単独の場合
アミン類		影響しない	変色しない
アンモニア		影響しない	変色しない
一酸化炭素		影響しない	変色しない
塩化水素, 塩素		影響しない	変色しない
窒素酸化物		影響しない	変色しない
二酸化イオウ, 硫化水素		影響しない	変色しない
有機ガス		影響しない	変色しない

校正用ガス

高圧ガス容器詰法